

平成25年12月20日（金）
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成25年度第10回）の開催結果について

関東地方整備局では、平成25年12月19日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、5件が対応方針（原案）のとおり了承されました。

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) →募集・情報公開→公共事業の評価
URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会
刀水クラブ・テレビ記者会、神奈川県政記者クラブ、
山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、
長野市政記者会、横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局	TEL. 048-601-3151（代表） 048-600-1329（夜間直通）
地方事業評価管理官	<small>すぎざき</small> <small>みつよし</small> 杉崎 光義（内線2118）
企画部技術企画官	<small>おさない</small> <small>ひでお</small> 小山内 英雄（内線3126）

(別紙)

関東地方整備局事業評価監視委員会 (平成25年度第10回)

議事概要

1. 日 時 平成25年12月19日(木) 16:00~18:00
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策本部室」
3. 出席者

[委員長]

家田 仁 (東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授)

[委員]

荒木 時雄 (東京商工会議所地域振興部長)

池邊 このみ (千葉大学大学院園芸学研究科教授)

楓 千里 ((株)JTBパブリッシング 執行役員ソリューション事業本部副本部長)

加藤 一誠 (日本大学経済学部教授)

蟹澤 宏剛 (芝浦工業大学工学部建築工学科教授)

清水 義彦 (群馬大学理工学研究院教授)

若松 加寿江 (関東学院大学理工学部教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 深澤、副局長 池上、副局長 稗田、総務部長 青木、
企画部長 石橋、港湾空港部長 松永、用地部長 河井 他

4. 議事概要

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

(2) 審議

1) 再評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業3件、港湾事業2件の概要説明。

2) 審議

- ・ 事務局より説明された再評価対応方針（原案）は、5件を対応方針（原案）のとおり、了承する。

<評価対象事業>

○：特に重点的な審議を要する案件として選定された事業

事業名	重点案件	事業箇所名	事業主体	対応方針(原案)	審議結果
道路	○	中部横断自動車道（八千穂～佐久南）	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
		一般国道17号 綾戸バイパス	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
		一般国道20号 大月バイパス	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
港湾		横浜港本牧地区国際海上コンテナターミナル整備事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
		横浜港南本牧～本牧ふ頭地区臨港道路整備事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承

<委員からの主な意見>

(道路事業)

- ・ 中部横断自動車道（八千穂～佐久南）は、費用の増額理由について、資料の充実を図ること。